

## 一般質問

平成30年度は、6月議会、12月議会、3月議会で行っています。概略については「広報にしお」に掲載されましたし、詳細については「渡辺信行ホームページ」又は「西尾市議会ホームページ」に掲載してあります。是非ご覧ください。

令和元年度は議会選出監査委員のため一般質問は控えることになります。



## 広報にしお

現在は月に2回発行されていますが、令和2年度からは1日号の月に1回の発行となります。

## 軽減税率制度（令和元年10月1日より）

軽減税率の対象品目は？ 酒類・外食を除く飲食料品、週2回以上発行される新聞

| 軽減税率（8%）          | 標準税率（10%）          |
|-------------------|--------------------|
| ノンアルコールビール        | ビール、日本酒            |
| 自動販売機でのジュース       | 自動販売機での酒類          |
| 栄養ドリンク（炭酸飲料）      | 栄養ドリンク（医薬品・医薬部外品）  |
| 飲用のミネラルウォーター      | 生活水などの水道水          |
| コーヒー豆             | 喫茶店の店内で飲むコーヒー      |
| かき氷（テイクアウト）       | ドライアイス、保冷用の氷       |
| みりん風調味料（酒類に非該当）   | 料理酒（酒類に該当）         |
| 特定保健用食品、栄養機能食品    | 医薬品                |
| 野菜・果物             | 家畜の飼料用の野菜・果物       |
| 刺身用の活魚            | 熱帶魚                |
| コンビニでのテイクアウト      | コンビニのイートインスペースでの食事 |
| ファーストフード店でのテイクアウト | ファーストフード店の店内での食事   |
| 飲食店のレジ前にある菓子      | 飲食店のレジ前にあるおもちゃ     |
| 農園でのいちご           | いちご狩りの入園料          |
| ホテルの客室にある冷蔵庫内の飲料  | ホテルのルームサービス        |
| ホテルの土産売場での飲食料品    | ホテルの宴会場での飲食料品      |
| 列車内の移動ワゴンによる飲食料品  | 列車内の食堂施設での飲食料品     |
| 映画館の売店でのポップコーン    | カラオケボックスでの飲食       |
| 定期購読契約の新聞         | コンビニでの新聞           |



◆ 人を大切にするまちづくり ◆

西尾市議会議員

# 渡辺 信行

2020年新年号 発行人 渡辺信行後援会

市政レポート

T444-0701 西尾市東幡豆町中川原3番地  
TEL 62-3217

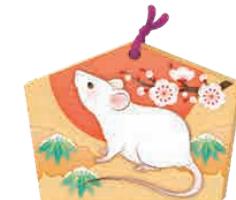
## 謹賀新年



本年も皆様にとりまして幸多き年になりますようご祈念申し上げます。平素より温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。引き続き、市民の皆様が、安全で安心して暮らせるまちづくり、そして西尾市の発展・活性化に努めてまいります。

昨年の5月1日、令和時代が始まりました。令和という言葉には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められています。その願いに相応しい穏やかで健やかな時代になることを願っています。

西尾市政は、財政的に厳しい状況ではありますが、市民の生命と財産を守るための防災・減災対策、教育・子育て支援の充実、地域経済の活性化などに取り組んでおります。懸案として市民病院の経営改善、公共施設再配置PF1事業など抱えています。そんな中、市議会議員としての責務を全うし、西尾市のため、西尾市民のために頑張ってまいりますのでよろしくお願ひします。



## 後援会長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

日頃より後援会にご理解並びにご支援を賜り心より感謝申し上げます。昨年は、全国各地で風水害により甚大な人的被害・住家被害が発生しました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げると共に速やかな復興を願っています。西尾市は、昭和20年の三河大地震、昭和34年の伊勢湾台風以来、大きな被害に遭っていません。現在、心配されているのは、南海トラフ巨大地震であります。自然災害を無くすことはできませんが、防ぐこと、被害を少なくすることはできます。そのためには、市民一人ひとりが防災意識を高め、日頃から防災対策に取り組むことが重要であります。市民が力を合わせて安全で安心できるまちにしたいものです。

今年も西尾市の発展を願うと共に、市民の皆様には渡辺信行後援会に、より一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

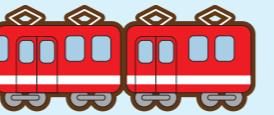
渡辺信行後援会 会長 黒部直樹（黒部眼科）



# 公共交通の状況

## 1. 名鉄西尾蒲郡線 (平成30年度実績)

- (1) 名鉄の赤字額 平成29年度実績で約7億7千万円  
(2) 輸送人員 28年度-335万8千人 29年度-339万人 30年度-340万9千人  
(3) 支援負担額 2億5千万円 西尾市-150,687,000円 (60.27%)  
蒲郡市- 99,313,000円 (39.73%)  
\*負担割合は、均等割・延長割・駅数割にて算出  
(4) 運行の継続 令和2年3月31日までは継続で締結している。その後については、引き続き運行が継続されるよう蒲郡市と歩調を合わせて名鉄と協議を行う。



## 2. 六万石くるりんバス (平成30年度実績)

- (1) 運行 名鉄西尾駅を発着点とし、市内を巡回するコミュニティバス 3路線  
(2) 運行日・運行時間 年末年始を除く359日 午前8時~午後5時50分  
(3) 運賃 1乗車100円 (無料対象者、回数券割引あり)  
\*2年4月1日より1日200円乗り放題に変更、1か月定期新設  
(4) 利用実績 市街地線-36,686人 東廻り線-34,322人  
西廻り線-45,818人 合計-116,826人  
(5) 運行委託料 47,747,881円 (運行経費-運行収入)  
\*2年4月1日より  
・市街地線バスを増やして米津線を増設  
・東廻り線一三和線と室場線と分けて地域拡大  
・西廻り線バスを2台増やして、寺津線を増設 (廃線になる名鉄東部バスの代替)、福地線を分離して地域拡大  
・西野町線を新設



## 3. いっちゃんバス (平成30年度実績)

- (1) 運行 一色町公民館を発着点とし、一色地区を巡回するコミュニティバス  
(2) 運行日・運行時間 年末年始を除く359日 午前7時40分~午後6時25分  
(3) 運賃 1乗車100円 (無料対象者、回数券割引あり)  
\*2年4月1日より1日200円乗り放題に変更、1か月定期新設  
(4) 利用実績 2,857人  
(5) 運行委託料 18,080,010円 (運行経費-運行収入)

## 4. デマンド型乗合タクシー「いこまいかー」 (平成30年度実績)

- (1) 運行 公共交通空白地を解消するため市内全域を対象としたタクシー  
(2) 運行日・運行時間 年末年始を除く359日 午前8時~午後5時  
(3) 運行区域 自宅から最寄りの駅またはバス停まで  
(4) 運賃 1乗車300円 (無料対象者、割引対象者あり)  
(5) 利用実績 1,526件 1,594人  
平坂-13人 福地-29人 東部-62人 米津-52人 一色-1人  
佐久島-22人 吉良-1,379人 幡豆-36人  
(6) 運行委託料 1,165,040円 (運行経費-運行収入-国補助金)



## 5. ふれんどバス (平成29年10月~30年9月実績)

- (1) 運行 名鉄三河線碧南駅~吉良吉田駅間の廃線による代替交通機関  
(2) 路線 吉良高校~吉良吉田駅~碧南高校  
(3) 運行時間 毎日午前5時24分~午後10時36分  
(4) 運賃 18歳以上200円、18歳未満100円 (無料対象者、回数券割引、定期券あり)  
(5) 利用実績 303,966人  
(6) 補助額 48,100,896円 西尾市-38,144,568円 (79.3%)  
碧南市- 9,956,328円 (20.7%)  
(運行経費-経常収入-国県補助金) \*補助割合は、路線延長・バス停数・人口割にて算出

## 6. 名鉄東部バス (平成29年10月~30年9月実績)

- (1) 運行 名鉄東部交通が運行する平坂・中畠線、寺津線、一色線、岡崎・西尾線、自主運行の岡崎西尾線の5路線  
(2) 路線 平坂・中畠線 (総合体育館~中畠・平坂~市民病院)  
寺津線 (市民病院~寺津~総合体育館)  
一色線 (一色町公民館~西尾市民病院) \*便により一色さかな広場発、西尾東高着あり  
岡崎・西尾線 (西尾駅~西尾東高~JR岡崎駅)  
自主運行の岡崎・西尾線 (西尾駅~室場~名鉄東岡崎駅)  
(3) 運行時間 毎日午前6時台~午後9時台  
(4) 運賃 距離制で170円~800円 \*2年4月1日より市内に限り1乗車200円  
(5) 利用実績 297,260人 (自主運行分除く)  
平坂・中畠線 59,746人 寺津線 38,335人  
一色線 130,648人 岡崎・西尾線 68,531人  
自主運行の岡崎西尾線 175,242人  
(6) 補助額 28,789,000円 (経常経費-収益-国県補助金-岡崎市負担分)  
(7) 廃止路線 平坂・中畠線と寺津線の2路線は、運転手の確保と車両の老朽化で更新が困難との理由により令和2年3月31日に廃止となる。対策としてバス路線再編に合わせ六万石くるりんバスに統合する。

## 7. 課題等

公共交通は、地域の生活交通の確保や高齢者の移動、通勤通学の利便性の向上とともに、市民が公平に利用できる公共交通体系の構築など考えなければならない。名鉄電車もバスも赤字経営のため西尾市が経費負担することは理解できるが、利用者を増やす対策、利用しやすい工夫、効率的な運行など考えなければならない。

(一色町) いっちゃんバスは、午前8時から午後6時まで走らせて1日の利用者が8人程と利用者が極めて少なく、利用者1人当たりの負担額が多額になっているため改善を要する。  
(利用者1人当たりの負担額) ・いっちゃんバス 6,328円  
・名鉄東部バス 79円~243円 ・くるりんバス 409円  
・デマンド型乗合タクシー 731円

(吉良町) バスの運行も含めて協議した結果、効率性など考えて、デマンド型乗合タクシーの運行で目的地を拡大した。利用実績をみると吉良町の利用が多く有効活用されている。

(幡豆地区) 協議会で協議した結果、吉良町と同様にデマンド型乗合タクシーで目的地を拡大することとなった。令和2年4月1日の運行を目指して検討中